

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ろばのご療育園 うみ		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 20日 ~ 2025年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数 (対象者数)	10	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2025年 3月 20日 ~ 2025年 3月 31日		
○従業者評価有効回答数 (対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々のカリキュラムが組まれている。	職員間で子どもの興味のあること、課題やねらいを話し合いながら毎日のカリキュラムを作成している。	カリキュラムが固定化しないように活動やあそびの内容を展開させていく。
2	活動に合わせた保育室・園庭がある。	身体を動かす取り組みはホールや園庭で行い、保育室では机と椅子を用意し、落ち着いた取り組みを行う。静と動の区別を行っている。	園内すべての場所の点検をしっかりと行い、子どもたちが安全に過ごすことができる環境を保っていく。
3	保護者が参加できる行事や保護者交流ができる行事が組まれてる。	年間行事のご案内をしている。子どもの様子を見ていただく時間を設定し、成長の嬉しさや喜びを共有している。	保護者からの意見を聞き、行事内容の改善を行ったり、交流の場での話題提供も行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	幼保との関わり、地域で他の子どもと活動する機会が少ない。	園外保育やおさんぽなどで地域の子どもと関わることもあるが、多くあるわけではない。	園庭開放を検討中。
2	支援計画の内容の説明時間が少ない。	モニタリング、アセスメントの作成の際は日程調整を行っている。支援計画が出来上がった際の説明は短い時間でお伝えすることがある。	モニタリング、アセスメント作成と同じように日程調整を行っていく。
3	幼保に通っている園児について幼保の職員との情報共有の時間が少ない。	送迎時にお話をさせていただいたり、保護者からの様子をお聞きしており、直接お話をすること機会が少ない。	実際に幼保に見学に行き、園児の様子を見させていただきたい。